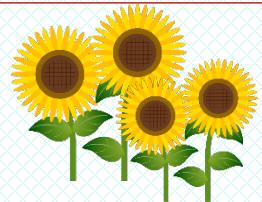




奈良時代を感じる 伝統技能の継承現場

鷹乃学習（たかすなわちわざをならう）

今年生まれた鷹の子供が、親に飛翔・狩りの方法を教えてもらう7月中旬の頃のことです。

**さあ行こう！～魅せる！現場～**

7月は見学会を2回開催しました。各回の参加者からいただいた感想をご紹介します。

①日時：令和6年7月3日（木）15:00～
参加：16名

1回目の見学会には和歌山県内の建設業関係者の方々が参加されました！

- 昔の技術を再現していく中で、一つ一つにこだわりがあるので、完成がすごく楽しみです。
- 小さな孫が数人おりますので、チャンスがあれば現場の仕事のかっこよさと力強さ精密さを見せたいと思いました。
- 柱の根入れ長が深く、釘打ちも丁寧にされていることに感心しました。足場も綺麗で良い施工環境だと思いました。

参加者の皆様からは、職人のこだわりに対して関心をもっていただき、完成が楽しみというようなコメントを多くいただきました！



素屋根1F



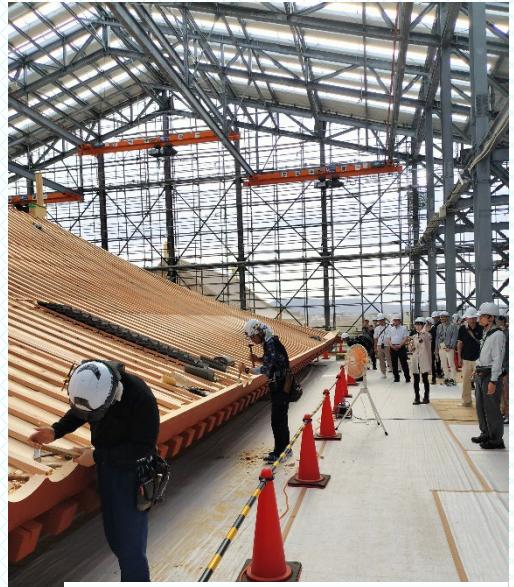
素屋根3F

②日時：令和6年7月18日（木）15:00～
参加：21名

2回目の見学会には滋賀県建築設計家協会の方々が参加されました！

- 仮設・道具・材料等、昔になぞらえることと、今の技術、機械を使うことのバランスに興味を持ちました。
- こういう事業で日本の伝統建築技術が受け継がれていくのはすばらしいことだと思います。
- 宮大工の技術を肌で感じることができてよかったです。

東楼の屋根も右の写真のように木組が完了しており、いよいよ瓦葺きが始まります！参加者の皆様からも屋根を見たときには、「おお！」という声が上がっておりました！

乗せる瓦の局面に合わせ
軒先の茅負を加工している様子

～魅せる！現場（工房編：山本瓦工業）を開催！～

2024年9月26日 定員20名 学生向け 無料

（奈良県生駒郡平群町樫原520-1）

<https://www.kkr.mlit.go.jp/kengaku/moushikomi/moushikomi.html>

場所



申込み

暦生活 <https://www.543life.com/content/seasons24/post20240717.html> (冒頭部分引用2024/07)